



高浜市の未来を創る市民会議・高浜市総合計画推進会議

点検・確認結果に市民の視点からのアイデアをプラス! 「提言書」が提出されました

「高浜市の未来を創る市民会議」では、「まちづくりの設計図」である「第6次高浜市総合計画」に掲げた目標に向かって、平成23年度に実施した取り組みの効果を点検・確認し、まちづくりのテーマごとの分科会において、今後どのようにすればもっと成果が上がるか、市民目線で具体的なアイデアの検討を行ってきました。

9月24日に行われた「第3回高浜市の未来を創る市民会議」では、この話し合いの結果を「分科会からの提言」として発表しました。「まちづくりの色々な姿を出前授業で子どもたちと一緒に考えられたらいいよね。」「健康づくりも仲間と一緒に楽しく取り組めるよ!」といった積極的なアイデアが次々と提案されました。この「第3回高浜市の未来を創る市民会議」で出された提言は、10月10日「第4回高浜市総合計画推進会議」において、正式に高浜市長に提出されました。まちづくりの目標達成に向けて、これらのアイデアを今年度の下半期の取り組み、または来年度のアクションプランに反映させていきます!

提 言 の 概 要

自治推進分科会からの提言

自治基本条例の精神をもっと知ってもらうには、子ども向けの副読本を使った出前授業を行うのはどうか? 地域の人が説明役になるのも効果的だよ!...など

生涯学習分科会からの提言

まち全体に「まなび」の輪を広げるには、まずは「教える人」の情報の洗い出しから始めよう。「学びたい人」との出会いにつながるよう情報発信が必要だよ。...など



財政分科会からの提言

あらゆる世代に市の財政状況に関心を持ってもらうには、わかりやすく伝えることが大事だよ。例えばゲーム感覚で理解できるよう工夫したり、広報に連載をしては?...など



学校教育分科会からの提言

「子どもたち」「地域」「まなび」を結び付けていくには、市民や地域が力を提供できる学校行事をまず「見える化」していくことが肝心だよ。...など

環境・憩い分科会からの提言

ごみ減量にはマナー向上が大事。子どもたちと分別学習を行ったり、エコハウスでの分別レクチャーに町内会を招待するのはどうか?...など

地域福祉分科会からの提言

ボランティアを増やすには、登録窓口を増やしたり、活動の感動・感謝を分かち合える場が欲しいね。障がいの有無を問わず楽しめるスポーツを広めるとつながりもできるね。...など

産業・観光分科会からの提言

三州瓦・鬼瓦、とりめし、特産野菜の開発など、高浜市の自慢の品を育み広めるには、組み合わせでPRするのが効果的だよ。みんなに高浜市の自慢の品づくりに参加して欲しいね!...など

防犯・防災分科会からの提言

災害に負けないまち、犯罪のないまちにするには、まずは顔見知りを増やす「あいさつ」が大事。これまでの取り組み「標高サイン」を活かす活動も始めたいね。...など

健康分科会からの提言

「健康マイレージ」実践者の声を広める口コミ作戦を展開しよう!地域の事業に積極的に参加し、「きっかけ」作り・「仲間」作りをしよう!...など



- ◆詳しい内容は、高浜市公式ホームページ <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> に掲載しています。
- ◆市民会議は傍聴もできます。開催日時・場所などは、問い合わせください。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111 (内線365)